# 西南学院大学・図書館報

| 卒業生特集 社会人と読書             |
|--------------------------|
| 宮本敬子・生野金三2               |
| 濱田和樹・関口正司3               |
| トリノの図書館と公文書館・神宮典夫 4      |
| 卒業生から後輩へ                 |
| 吉田香織・高橋 修5               |
| パソコンで検索するデータベース(その2) … 6 |
| 新着図書紹介7                  |
| 卒業後の図書館利用8               |



《卒業生に贈る》

# 現代の正統的人間像

国際文化部長 斎 藤 末 弘

皆さん卒業おめでとう。殆どの方は4月から 企業で働く毎日を送ることでしょう。私の貧し い経験から言っても、読書をしない人は第一線 から脱落して行くことは間違いないでしょう。 先ず勤務分野で最新の情報を常に吸収し、専門 の研究を深めること、と同時に-実はこれが重 要なのです-社会人として金・権力に誘惑されな い倫理観を日々に研ぎ澄ましておく必要がある ように私は思います。

かつて「朝日新聞」が各界の代表的な人々に、 生涯の伴侶としての「一冊の本」を連載したこ とがありました。複数挙げられた書物は、「聖 書」「論語」「歎異抄」「万葉集」「漱石全 集」でした。この一見古いデータも真の読書と は何かを物語っているように思います。

さて昨年初めから湾岸戦争があり、多くの死 傷者を出し、我が国では90億ドルの負担を余儀 なくされました。続いてバブル経済の崩壊、証 券不祥事、共和・佐川急便疑獄などの事件が相 つぎ、現在、司直の手で取り調べ中です。こう した状況を反映して景気は低迷し、組織と個人 の倫理が問われています。一体現代における 「正統性」とは何か。これを見極めることは重 要なことだと思われます。

私はその好個の例として、一昨年開学40周年記念講演を行った大江健三郎氏を紹介してみたい。彼は仕事とは「厳粛な綱渡り」だと言うのです。-1963(昭和38)年6月、夫妻に「頭蓋骨異常児」光君が誕生しました。それは筆舌に尽

くしがたい悲しみであり、絶望でした。光君は 産院のガラスケースの中から作家の日常を裁き ました。生きることはそのまま罰であり、受難 ともなったのです。このような不安と絶望に打 ちひしがれた自己から這い上がる手掛かりと なった書物が『ヒロシマノート』 (岩波新書) でした。この年の8月6日、彼は広島へでかけ、 あるときは比治山の83万個の白血球をもつ患者 の6か月の命と、あるときはいかなる苦悩と悲 しみに耐えてか威厳を失わぬ患者と、またある ときは20年にわたる地道な闘いを持続している 被爆医師たちと出会うことによって、この悲し みと弱さを克服していったのです。言ってしま えば、それは現代の「正統的人間像」との出会 いでした。「正統的人間像」とは私なりに要約 すれば、1)広島の現実を、正面から受け止め て「逃げない」人間。2) いかなる状況におい ても絶望しすぎず、希望をもちすぎない人間。 3) したがって、日々地道な仕事をこつこつと 持続する実際的人間。こういう人間像こそ現代 の危機を克服し、平和を創りだし、人々に生き る勇気と回復力とを与える正統的人間だという のです。現代に輝くような共生感や、確実な希 望はないかもしれない。しかしここには彼がい う「信仰なき者の祈り」が聞こえてくるような 気がする。その人の教養や知恵のすべては、悲 しみや絶望を前にしたときの克己・回復力だと すれば、一冊の書物は皆さんにほんとうの知恵 を促してくれるものになるでしょう。

# 卒業生に贈る

#### 「良い書物との出会いを |

文学部英文学科助教授 宮本 敬子

「今頃になって、もっと本を読んでおけば良かったなあと後悔しています。」といった便りが時々届きます。社会人となって読書できる時間が物理的に少なくなると、学生時代にはそれほど読書家でなかった人も何かを感じているようです。やはり、活字から離れることは、自分の精神生活をおろそかにすることにつながるのではないでしょうか。日々の忙しさと喧騒の中にあって、社会人こそ、良い書物に出会い、立ち止まって内省を促す時間を意識的に作る努力が必要となるでしょう。

私の場合、職業柄すべての読書が直接、間接に仕事に関係しているようなのですが、読む動機において二種類に分けています。①必読書。②純粋に愉しみのために読む本。①と②が一致するのが理想ですが、残念ながら未読の必読書に追われていて、①を中心にして時々②に手を出すという毎日です。①を仕事だと割り切ってしまえば、問題はいかにして②における良い本と出会い、そのための時間を確保するかです。

たとえば、大きな書店や古書店に毎週立ち寄ること。旅先、出張先では空き時間に古書店巡りをしてみること。図書館通いを習慣にすること。新聞や雑誌の書評欄を常にチェックすること。 友人と情報交換をすること。 新刊と古典を同時に、あるいは交互に読むなど自分のスタイルを作ること。月並なアドバイスしか思い浮かびませんが、皆さんがこれからの長い人生において、良い本と数多く出会われるよう心よりお祈りしています。

#### これからの読書

文学部児童教育学科助教授 生野 金三

情報化社会と言われて久しいが、情報化は今後ますます進展するであろう。その中においては、有益な情報、取るに足りない情報等と実に雑多な情報が氾濫している。我々は、それらを正しく選別して生きていかなければならないが、最も深い思索ができ、且つ高度な情報は「文献」(書物)である。文献の価値を知り、それを大切にし、それを活用して自己を確立していく力が、今後必要となってくる。就中、大学卒業後は、皆さんにそれが要求されるのである。「文献」を読むことによって、自己の認識拡大

を図りながら、自己を確立して情報化社会を生 き抜く人間になって欲しいものです。それに当 たっては、目的に従って文献を活用して情報を 収集し、そしてそれを整理して、また必要に応 じて利用していくといった能力が重要である。 つまり、情報の賢明な消費者であると同時に、 情報の価値ある生産者であることが大事である。 そのためには、主体性を持って筆者の思想や立 場を問題にし、それと対決する読みの姿勢を持 つことである。こうした読みがよりよい自己の 精神形成に繋がるのである。文献を通して筆者 の心に触れ、筆者の訴えようとしているものを 求め、筆者の問題としているものと対決するこ とは、自己の心を耕すことになる故、畢竟それ は自己形成に結び付くのである。芦田恵之助が 「読むことは自己を読むこと」と言っているが、 それは正にこのことを指している。こうしたこ とを踏まえ、大学卒業後は、是非情報化社会を生 き抜く主体的な読書人になって欲しいものです。

# "社会人と読書"

#### 読書を通して一つの専門分野を

商学部教授 濵田 和樹

読書なんかネクラ人間のやることであり、仕事上のことも実践から学ぶことが多いので、読書なんかする必要はないと思っている人もいるかと思います。しかし、読書により、他人の経験を通して自分を知ることもできますし、卒業後プロとして活躍するためには、読書が必要不可欠です。

読書を通じて、誰にも負けないという職業上の専門分野を、少なくとも一つ持つように努力してみてはどうでしょうか。専門書は感情のない言葉で書かれているので、読んでも退屈と感じるかもわかりません。しかし、独自の専門分野を持つことにより、問題の体系的処理の仕方がわかるようになり、それが自信にもなると思います。

そのために、まず時間があれば書店に立寄る習慣をつける必要があります。職業上の興味ある本が見つかれば、ケチケチしないで、ためらわずに買うことです。殆どの本は、コーヒーたったの数杯分で手に入ると思います。しかし、社会人になると学生時代のように、読書時間がまとまってとれません。それ故、常にポケットやカバンの中に入れたりして持ち歩き、通勤時間、休憩時間等に暇を見つけては読むことです。

それを毎日、繰り返すことにより、自分の職業上の専門分野を確立できると思います。そして、そのような分野を一つ一つ増やしてほしいと思います。社会人になっても、引き続き、専門分野に関する本の読書を続けて下さい。

#### 「読書なんてやめよう」

法学部助教授 関口 正司

先日、面白い夢を見たので紹介する。夢で出 会ったのは、私と同業の政治学者と称する男で あった。以下、彼の言。

「夢でなら、秘密を漏らしたかどで味方に抹 殺される危険はないでしょうから、お話します。

実は、私は愚かな大衆どもにふさわしい支配をめざすく全体主義者同盟>という秘密結社の一員なのです。われわれはヒトラーとスターリンに期待していたのですが、彼らのテロリズム支配は失敗してしまいました。その後、われわれは20世紀後半の条件に適合した戦略を模索しましたが、日本は実に有望だと考えています。

われわれの同志は、まず教育分野に浸透し、 いわゆる偏差値教育のシステムを確立するのに 成功しました。偏差値が低いと判定された連中 は本が嫌いになり、高いと判定された連中も受 験以外の目的で文字を読まなくなりました。大 学では、単位をエサに極力つまらない講義をし て学生の知的向上心に水をさしました。技術系 の同志は、ウォークマン、カラオケ、大画面テ レビなどを次々に開発して若者の読書の時間を 減らし、広告系の同志は、読書はダサイという 風潮の確立に成功しました。企業に潜入した同 志は、就職後の若者を忙しく働かせ、彼らが本 を読んで考える時間を与えないようにしました。 精神の自由ですって?。それは、彼らが自ら 望んで放棄しているのですよ。トレンディな全 体主義支配に向けた大きな一歩ですな。」

彼の言が正しければ、ブラッドベリ『華氏 451度』 (ハヤカワ文庫) の世界は遠くない。 法

学

部

助

教

神

夫

在外研究で私の滞在したトリノ市は、イタリア北部のピエモンテ州の中心都市である。古代ローマの先進地帯であった南部のシチリアやカンパーニア地方のみならず、北部のピエモンテ、ロンバルデイア地方(ミラノはその中心地)も、古代からの豊かな文化的遺産の宝庫である。現在、トリノ市には、国立、市立、教会所属の図

書館や博物館のほか、国立 公文書館が存在する。その をとしても使われている をとして何気なく在るための中に何気なな在るだが ない中に何が困難なたがった。 としないし、どこののないがのが をされている。 数は少ないもののようできる。

イタリア到着後まもなく、 まだ町の様子も知らずにう ろうろしていたころ、にわ か雨に合い、或る建物の軒 先で雨宿りをしたことが あった。重厚な建物で、古 びた木製の頑丈そうな両開 きの扉がついていた。何の 表示もされてない。やまな い雨にいらだち、少しばか り好奇心も沸いてきて、 そっとそのドアを開けてみ た。すると、その中は図書 館で、天井までとどく程、 古書が並んでいた。私は、 そこで、そのとき研究して いた古代ローマの法文史料 の中世の写本を見つけ、ぞ くぞくする程の感激を味 わったことを今でも鮮明に 覚えている。

トリノで最も規模の大きな図書館は、大学から5分程の所にある国立図書館(Biblioteca Nazionale)である。国立図書館と言うと何かいかめしい感じであるが、外国人も含めて誰でも

気軽に利用できる。一昨年の秋から、昨年の春 にかけて大学がストライキで封鎖された時は、 卒論を書く学生で賑わい、まるで大学図書館の 様であった。

国立公文書館(Archivo di Stato di Torino)は、パラッツオ・レアーレ(Palazzo Reale)という王宮の近くにある。1731年に創立された。ラクタ

IJ

(イタリア)

ンテイウスの著作の手稿 (5~6世紀)、フランク王テオドリクス4世の公文書 (726年1月30日付)など貴 重な史料を所蔵し、外国からの研究者の利用も多い。

在外研究中、一番よく利 用したのは、トリノ大学法 学部付属図書館(Bibliotteca anessa alla Facolta giuridica) である。法学部図書館とは いえ、文献・歴史学に関す る豊富な史料がそろってお り、法制史などのように、 隣接領域(考古学、碑文学、 文献学)の研究を必要とす る研究者には便利である。 また、図書館と研究室は一 体化されており、図書館員 と本を探す研究者の「チー ムワーク」は絶妙であった。 開館が朝9時、閉館が夜7 時半、昼休みが午後1~2 時、2 交替制。夏のヴァカ ンス・シーズンでも、8月 の後半を除いて開館してい る。図書館員は皆、議論好 きで、館内はいつも、にぎ やかで熱気にあふれていた。 従って、図書館という言葉

と公文書館

国立公文書館

からイメージされる静寂な雰囲気には程遠かったけれども、今、静かな西南の研究室でこの原稿を書いていると、彼らのシンパテイコ (好意的) で人なつこい顔と、館内のあのざわめきが、私には、なぜかとてもなつかしい。

## 大学で知った 図書館の利用価値

文学部英文学科4年 吉田香織

卒業も間近になって、時々図書館の前を通 りながら、大学に入学後、初めて図書館を利 用した時のことを思い出していました。入口 で止まり、大学生だという誇らしさと緊張感 で胸をドキドキさせながら、ドアを開けた日 が、つい最近のことのように感じます。その 後、試験中や卒論作成中には大学の図書館に

は大変お世話になりました。試験期 間中には、大勢の学生が図書館前に 集まっていたり、図書館が満席に なって黙々と机に向かっている他の 学生の姿を見て、「本腰を入れてやる ぞ。|と奮起していました。

図書館には、このようにしばしば

未来学者のアルビン・トフラーの 「パワーシフト」によれば、力の構 成要素は、暴力、富、知識の3つで あるという。今後、情報化が進展す る社会において、最も比重が高まる のは、知識要素であろうとその著で 予測しています。

こうした社会の動きに我々も対応 いないないないない 下地になっていることが判明する。 するべきではないだろうか。富の時代から知 図書館はそういった事実や歴史を確認する上 識の時代へとシフトしつつある今、学生であ る者は新しい時代にどう対応すべきだろうか。

それは自分自身 で見つけること が最良であるが、 私個人の考えと

しては身近な存 在である大学図

などの時事的なフローの情報に目を通すだけ では大局的なメガトレンドをつかむことは難

行っていましたが、利用目的の半分以上はク ラブ活動の上で必要なデータ収集のためでし た。図書館はデータ資料の宝庫でした。だか ら、そのお蔭で自分の専攻の文学だけでなく、 様々な分野の文献等に触れることができ、図 書館を自分なりに最大限に活用したような気 がします。ある時は、1階の新聞を2階まで 運んできてコピーさせてもらったこともあり ました。

あるいは図書館は、私にとって心安らぐ場 でもありました。待ち合わせまでの時間や空 き時間には、並んだ本の背表紙を見て歩きな がら、魅かれた本に手を伸ばし、読んでいる

> うちについ時の経つのを忘れていた こともしばしばありました。時間を 有意義に過ごせるこんな施設をいつ でも利用できることは学生の特権だ 工事中の図書館を見ながら卒業して しまうことです。

牛 p3 B

しい。例えば、ソ連邦が崩壊しCI Sが誕生した背景を深く考えれば、 1980年のレーガン政権成立後の軍拡 競争、西側諸国の科学技術水準大幅 向上、日独の経済力の強大化といっ た外的要因が、ゴルバチョフ登場や ペレストロイカといった内的要因の

でも資料に恵まれており貴重です。

自由で個性的に生きるためには力が必要で

す。試験期間中 の勉強部屋の代 替としてしか 使ってなかった ひとは力の構成 要素の1つ知識

書館の利用を勧めます。新聞やTVニュースを充実させるために使ってみてはいかがで しょうか?

知識要素を充実させよう

経済学部 4年 高 橋 修

#### 情報の検索にパソコンを使う

# データベース 《その2》

#### リーガルベース

リーガルベースは裁判所法施行(1947年)後の公式判例集及び非公式判例集に掲載された全審級、全分野の判例要旨約77,000件を収録しているCD-ROMです。

リーガルベースで検索し、判明した典拠判例集をひもとき、判例全文を調べることができます。 キーワードを打ち込んでから判例全文に行き着くまでが迅速化されますから、検索用として利用価値があります。法学部学生、大学院生の研究用にはもちろん、身近な法律問題を調べる場合も威力を発揮するでしょう。

#### 1. 収録している法律分野

憲法/行政法/警察・防衛法/民法・民事訴訟法/刑法・刑事訴訟法/社会法/無体財産法/条約・国際私法/その他

#### 2. 収録している実務分野

企業・取引関係/損害賠償・国家賠償関係/交通関係/過失関係/医療関係/保険関係/公害・環境・食品関係/労働関係/無体財産関係/国際関係/行政等関係/科学・技術関係/教育・宗教関係/その他

#### 3. 収録している審級

最高裁判所/高等裁判所/地方裁判所/家庭裁判所/簡易裁判所

#### 4. 収録している判例集及び法律雑誌

最高裁判所民事判例集/最高裁判所刑事判例集/高等裁判所民事判例集/高等裁判所刑事判例集/下級裁判所民事裁判例集/高等裁判所刑事判決特報/高等裁判所刑事裁判特報/刑事裁判日報/行政裁判日報/行政事件裁判例集/家庭裁判月報/大審院民事判例集/大審院刑事判例集/判例タイムズ/判例時報/その他

#### 5. 検索の方法

検索の方法はいろいろあり、任意語キーワードや実務分野別キーワード、法令・条文、関与した裁判官や検察官・弁護士、被告などの当事者など多くの角度から検索が可能です。本学が採用しているリーガルベースは判例要旨ですから、判例全文を見たい場合は、検索の結果画面に表示される「出典」をメモし、それが掲載されている判例集を見ればいいわけです。最初からかなりの情報があれば、リーガルベースで検索しなくてもいいのですが、当事者の姓だけしか記憶していないとか、確かこういう事件だったとか、情報が少ないときは大いに効果があります。

また、交通事故、遺産相続など身近な問題などの判例も見ることができます。

#### 6. 利用について

リーガルベースで判例の検索を希望する場合は、カウンターの係員におたずねください。利用時間は、9:00~17:00で、利用料金は不要です。

## 新着図書紹介(一部)

(平成3年12月~平成4年3月)

コンピュータウイルスの安全対策

(細貝康夫/日刊工業新聞社)

スポーツ記者が泣いた日・スポニチ三国志

(深見喜久雄/毎日新聞社)

報道被害・11人の告発 (山際永三/創出版) ソフトウェア取引の実務 (朝日新和会計社) 「有害」コミック問題を考える・置きざりに された「性表現」論議 (「創|編集部/創出版)

パソコンビジネス101のアイデア

(W. ワング/海文堂出版)

MS-DOS128の実用知識

(高作義明/技術評論社)

情報化時代の人間思考

(矢矧晴一郎/NHKブックス)

権力とはどんな力か・続自己組織システムの 倫理学 (大庭健/勁草書房)

自己変革への道

(P. トマス/ナカニシヤ出版)

勘の研究

(黒田亮/講談社)

日本人の死生観

(唐沢富太郎/玉川大学出版部)

アラブ日本人のゆくえ(岡倉徹志/岩波書店)

「戦前・戦中」用語ものしり物語

(北村恒信/光人社)

ドイツ120パーセントガイド

(世界の本出版部/日地出版)

中東アナリシス・湾岸戦争後の中東諸国事情 (板垣雄三/第三書館)

歪んだ大国・日本-繁栄を支える矛盾

(ロイ・トマス/原書房)

こうして銀行はつぶれた-米国S&Lの崩壊 (M. メイヤー/日本経済新聞社)

カナダの現代法 (新潟大学/御茶の水書房)

EC統合の新展開と欧州再編成

(田中素香/東洋経済新報社)

男性神話

(彦坂諦/径書房)

日本とフランスの裁判観

(日仏法学会/有斐閣)

若者文化人類学-異人としての若者論

(中野収/東京書籍)

裸体とはじらいの文化史-文明化の過程の神話 (H.P.デュル/法政大学)

女と「遊び」の時代

(青柳まちこ/六興出版)

世界服飾文化史図鑑 (A. ラシネ/原書房) 行政戦略・政策形成(清水江一/ぎょうせい) ザ・ジャパニーズ・パワーゲーム

(W.J.ホルスタイン/田原総一郎監修)

PKO問題の争点

(緑風出版編集部/緑風出版)

経済システムの国際比較

(阿部望/東海大学)

現代産業法講義 (志津田氏治/法律文化社)

Q&A世界経済100の常識 '92年版

(日本経済新聞社)

異文化へのストラテジー

(高橋順一/川島書店)

英語を使って仕事をしたい

(春田洋子/ダイヤモンド社)

若者・アパシーの時代-急増する無気力とそ の背景 (NHKブックス/稲村博)

アメリカ留学トラブル脱出

(トランスフォーム・コーポレーション/タトル商会) 宇宙創生に挑むパイオニア (日本放送協会) 日本列島百名水ーおいしい水と水の文化を訪 ねる (カルチャーブックス/講談社)

健やかに老いる-さわやか健康問答

(田谷利光/文真堂)

地球絶滅人類記

(今泉忠明/竹書房)

21世紀のエネルギーープラズマ・核融合

(河辺隆也、外/岩波書店)

料理に恋してフランスへ

(三村真喜子/人文書院)

中国の酒辞典 (金鳳變/書物亀鶴社) テレビ報道の時代-ニュースはおもしろくなければならないか (松尾洋司/兼六館出版) 商業集積の活性化戦略 (中小企業診断協会) エッシャー・変容の芸術-シンメトリーの発

見(D. シャットシュナイダー/日経サイエンス) 昭和のすたるじぃ流行歌(はやりうた)

- 佐藤千夜子から美空ひばりへ

(塩沢実信/第三文明社)

アメリカ英語文化の背景

(山田政美/研究社)

記号の事典

(江川清/三省堂)

英語論文によく使う表現(崎村耕二/創元社) 現代用語を英語にする

(石山宏一/ジャパン・タイムズ)

留学英会話ハンドブック(仁木久恵/研究社) 現代英詩散策-ホプキンスからラーキンまで

(長江芳夫/南雲堂)

歴史なんか信じない (寺山修司/飛鳥新社) 子どもの偶像-小さなシンボル

(尾崎秀樹/楡出版)

中国古典詩歌の手法と言語

(宇野直人/研文出版)

### 現図書館1階部分の工事始まる 学習室解体

図書館の増改築工事は、2月の入試期間に工事が中断されたものの、当初計画どおり順調な進捗を見せています。3月1日現在では5階床・壁部分のコンクリート打ちが終わり、いよいよ最上階の6階の工事にとりかかります。

内部の状況でとくに印象的なことは、これまでの建物になかった1階ロビーの吹き抜けです。かなり広々とし、玄関を入った利用者は図書館の開放感を味わうことでしょう。

3月から現1階部分、特に学習室を解体し新事務室への改装工事が始まりました。20数年の間、自由に学習ができる場として学生諸君の利用に供してきた学習室は、これで姿を消すことになりました。同時に館長室、次長室の新設のため、新聞コーナー、ロッカーの移動を行いました。工事と並行して図書館を利用することになりますので、入退館、新聞コーナー、ロッカーの利用に不便をおかけすることになります。新館の利用は本年9月の前期試験期からの予

定ですが、それまでの間、皆さんのご協力をお

#### 卒業後も図書館を利用したい方へ

卒業後、資格取得、仕事上の勉学・調査、自己啓発等いろいろな目的で図書館を利用したいと考えている方は、下記の手続きを行なうと、特別利用者として利用することができます。

#### 手続き方法

用意するもの ①卒業証明書 ②顔写真 (3 × 4 cm) ③ 印鑑

上記のものを持参の上、図書館カウンターにおいでください。所定の手続きを行なうと、その日から利用できます。

#### 利用期間および手続き料金

1か月単位で利用でき、最高6か月まで継続して利用することができます。それ以上の期間利用を希望する場合は、更新手続きが必要です。

#### 手続き料金………1か月につき100円

その他、利用方法などで質問がございました ら、お気軽に閲覧係にお問い合わせください。

# 報。公共工作

#### 《九州EC研究会》

願いいたします。

第11回 1月25日 学術研究所大会議室 研究報告1。児玉昌巳氏(純心女子短期大学) 「ECのエネルギー政策の新展開-天然ガス・電力部門にみるEEC条約100条Aの適 用事例」

研究報告 2. アリ M. エルアグラ氏(福岡大学) 「EC-JAPAN TRADE IN MANUFUCTURES, WITH SPECIFIC REFERENCE TO AUTOMOBILE INDUSTRY」

研究報告3. 石田 修氏 (鹿児島大学) 「技術革新とEC経済」

#### 《図書館委員会》

平成3年11月21日

- 1. 図書館増改築工事の進捗状況について
- 2. 平成4年度学部雑誌の継続購入について
- 3. 平成4年度個人研究図書費による雑誌の 購入申請について
- 4. 平成4年度大学図書館予算申請(案)について

#### 平成 4 年 1 月 14日

1. 西南学院大学図書館資料費予算配分・支 出及び決算に基づく図書購入申し込みに ついて

# 

「他と比較することなく、汝の生活を楽しめ」 (M. コンドルセ、仏・哲学者)自分の人生は、 自分自身で切り拓いてゆかざるを得ない。社会 人として豊かな教養と客観的な判断力を身につ け、誇り得る人生を歩んでほしい。(J)

西南学院大学図書館報

No. 1 3 0 1992(平成 4)年 3 月25日 発行

編集 館報編集委員会

発行 西南学院大学図書館報 〒814 福岡市早良区西新6丁目2番92号 TEL(092)841-1311(代)